

## \* 建築家 滝澤健児先生の思い出を語る会 \*

### 開催のお知らせ

謹啓 今夏はいつになく暑い日が続きましたが、お元気にしてお過ごしのことと思います。

建築家 滝澤健児先生が去る5月2日夕刻、お亡くなりになりました。  
85歳でした。ご葬儀は5月6日横浜の清来寺におきまして、先生のご遺志により  
家族葬として執り行われました。

滝澤先生は長野県更埴市にお生まれになり、旧制第3高等学校、早稲田大学建築科に学ばれました。建築家として郷里の更埴市役所をはじめ多くの建築を設計され、ご活躍のかたわら、長年にわたり早稲田大学と国士舘大学にて後進の教育指導にあたられました。また学識高く大変な勉強家であられた先生は建築と建築文化に関する多くの書を著わされました。

先生のいろいろな姿が私たちの目に浮かびます-----逸話とってよいかもありません。大学の設計製図の授業で、怠けていい加減な図面を描いた学生に厳しく教育指導されたこと、なかには後々になっても先生の前に出ますと体の震えがとまらない卒業生がいると聞きます。-----、そうかといえば女子学生たちと仲良く手をつないで京都・奈良の古建築見学するほほえましい優しい先生の姿。あるいは写真の撮影ではプロの写真家並みの腕であった先生は、たびたび訪れたエジプトの遺跡の撮影旅行に、前もって撮影の場所、方角、時刻、構図などを決め、これをスケッチに描いてから出かけられたこと-----などなど。

そこで生前の先生を知るクライアント、友人、仕事仲間、大学で先生に教わった卒業生たち、一緒に教えた大学の同僚たちが集まり、先生の思い出を語る会をもう、ということになりました。

先生の姿、言葉を思い起こし、語ることによって、私たちにより近くに来て頂き、先生と共に生きることになるのではないかと思います。

是非ご出席いただき、おおいに語り合い、先生をしのびたいと思います。当日は先生もきっとお喜びになって皆様のお話を聞きに、ご出席になることと思います。

敬具

平成25年9月吉日

発起人一同

## 『建築家 滝澤健児先生の思い出を語る会』

日 時 : 平成25年11月22日(金) 開場受付: 17:30～  
開 会 : 18:00～

会 場 : 国際文化会館 地下1階 宴会場  
〒106-0032 東京都港区六本木5-11-16 (別紙案内図参照)

会 費 : 壹万円 (会費は当日受付にて、お支払い下さい)  
(なお、先生の最新のご著書「素人が老子をよむ」と「滝澤健児の作品」を奥様のご厚意により当日おわたししたいと思います。)

<発起人>

田中 彌壽雄、伊藤 学  
石原 知久、浦木 康介、大川 健、大久保 隆行、川岸 梅和、白石 巖、寺尾 信子、  
中村 由行、日高 徹  
吉田 襄、伊藤 哲夫、長部 稔、進藤 繁、阿波 秀貢、幡谷 純一、鯨井 勇、  
国広 ジョージ、南 泰裕、小山 勝、前田 幸二、坂東 茂、吉田 国雄、三瓶 紀行、  
斉藤 寿太郎、倉島 賢四郎、島田 賢一、松本 克彦、湯田 弘雄、杉本 孝良、  
大島 文雄、二宮 利矢、四藤 近義、荒川 明、木梨 真琴、内山 隆夫、田中 裕也、  
横店 秀利、柴田 則夫、長尾 満、須藤 敦司、志賀 賢二、渡辺 亘、磯村 吉信、  
依田 弘幸、藺田 尚美、吉田 行雄、山寄 雅雄、大野 浩昭、佐藤 喜夫、佐藤 春代  
(旧姓吉松)、大森 康二、木内 義彦、石井 雅久、三品 利美、荒船 忠之、  
前田 圭介、須藤 稔  
横林 康平、田盛 弘光、鈴木 良市、和田 健、橋本 美穂、手島 篤郎(順不同)

ご家族: 滝澤やまと(令夫人)、滝澤 眞己、小川 三佳子

お手数ながらご都合を10月15日(必着)までに同封の葉書にてご一報下さいますようお願いいたします。

尚、当日は平服にてお越し頂ければ幸いに存じます。

お問い合わせ先: 「建築家 滝澤健児先生の思い出を語る会」事務局

国士舘大学 理工学部 建築学系

TEL: 03-5481-3290 (技術職員室 四藤・依田)

TEL: 03-5481-3288 (意匠研究室 三品)

FAX: 03-5481-3253 (理工学部事務室)